

議 事 録

1. 会議の名称	池田市文化財保護審議会 歴史文化基本構想専門部会		
2. 開催日時	平成30年3月28日(水) 午前10時00分～午前11時45分		
3. 開催場所	中央公民館 2階 会議室A		
4. 出席者	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>〈委員〉</p> <p>室田卓雄会長 印藤和寛副会長 仙海義之委員 吉田高子委員 吉原忠雄委員</p> <p>〈専門委員〉</p> <p>井殿恵二委員(元石橋南小学校校長) 岡本尚子委員(不死王閨女将) 中田にぎわい戦略室室長兼空港・観光課課長 北脇環境政策課課長 脇尾まちづくり・交通課課長 田中歴史民俗資料館館長</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>〈事務局職員〉</p> <p>田淵教育長 齋藤教育部部長 田上教育部次長兼生涯学習推進課課長 中西生涯学習推進課主幹 細谷生涯学習推進課主幹 芝原生涯学習推進課主事</p> <p>〈オブザーバー〉</p> <p>宮前洋一氏((株)スペースビジョン研究所代表) 宮前保子氏((株)スペースビジョン研究所取締役所長)</p> </td> </tr> </table>	<p>〈委員〉</p> <p>室田卓雄会長 印藤和寛副会長 仙海義之委員 吉田高子委員 吉原忠雄委員</p> <p>〈専門委員〉</p> <p>井殿恵二委員(元石橋南小学校校長) 岡本尚子委員(不死王閨女将) 中田にぎわい戦略室室長兼空港・観光課課長 北脇環境政策課課長 脇尾まちづくり・交通課課長 田中歴史民俗資料館館長</p>	<p>〈事務局職員〉</p> <p>田淵教育長 齋藤教育部部長 田上教育部次長兼生涯学習推進課課長 中西生涯学習推進課主幹 細谷生涯学習推進課主幹 芝原生涯学習推進課主事</p> <p>〈オブザーバー〉</p> <p>宮前洋一氏((株)スペースビジョン研究所代表) 宮前保子氏((株)スペースビジョン研究所取締役所長)</p>
<p>〈委員〉</p> <p>室田卓雄会長 印藤和寛副会長 仙海義之委員 吉田高子委員 吉原忠雄委員</p> <p>〈専門委員〉</p> <p>井殿恵二委員(元石橋南小学校校長) 岡本尚子委員(不死王閨女将) 中田にぎわい戦略室室長兼空港・観光課課長 北脇環境政策課課長 脇尾まちづくり・交通課課長 田中歴史民俗資料館館長</p>	<p>〈事務局職員〉</p> <p>田淵教育長 齋藤教育部部長 田上教育部次長兼生涯学習推進課課長 中西生涯学習推進課主幹 細谷生涯学習推進課主幹 芝原生涯学習推進課主事</p> <p>〈オブザーバー〉</p> <p>宮前洋一氏((株)スペースビジョン研究所代表) 宮前保子氏((株)スペースビジョン研究所取締役所長)</p>		
5. 欠席者	清基英昭委員 橘高和明委員 津田信幸専門委員		
6. 議題	池田市歴史文化基本構想の充実・策定について 茶臼山古墳保護事業について		
7. 議事経過	別紙のとおり		
8. 公開・非公開の別 ※非公開の理由	公開		
9. 傍聴者数	0名		

開 会

・田淵教育長、室田会長より挨拶

案件1 池田市歴史文化基本構想の充実・策定について

事務局 今回は大きな改訂となるため、パブリックコメントを改めて実施。パブコメ意見も踏まえたうえで、修正した。

委員 地名などの読み方が難しいものには読み仮名をつけたほうがよいのでは。

事務局 スペースを勘案しつつ、市民にも読みやすいように極力対応する。

委員 「呉服座」の読み方について。池田では昔から「ごふくざ」と伝わっており、明治村への移築の際に「くれはざ」という読み方に変わったよう。誤解を招かないよう、読み方が変更されたことを一言触れておいては。

委員 区域を設定するということがあったが、対象区域としてはっきり指定するのか。現在の表記だと、対象区域に含まれるのかどうか、含まれるのであればどうなるのかが市民に伝わりにくいのではないかと。また、ミュージアム等のサブ拠点の表し方に広がりを持たせているのはなぜか。

オブザーバー 道路等で区域を区切る自治体もあるが、範囲が際限なく広がっていきがちであるため、厳密な区域を定めない自治体の方が多い。池田市の場合も、はっきりとした区域を設定するのが難しい。また、基本構想とは、文化財単体だけではなく、周辺環境も含めて保存活用し、景観や観光の計画と連動していくことを図るものであるため、周辺部分も含めることを表現している。検討の上、より分かりやすくなるよう工夫する。

委員 池田の北端、つまり五月山動物園の北側や緑風台は、近世には田中桐江ゆかりの地であり、大正時代には田村駒の別荘があり、池田の歴史にとって大事な場所。現在は放置されているが、今後の文化事業で意識してほしい。

委員 区域をこの範囲に設定した理由は。

事務局 テーマが「在郷町と室町」であるため、関連情報を分かりやすくしたいという思いでこの範囲に設定している。ある程度のところで区切らざるをえない。広すぎると散漫になってしまうと考える。

委員 野生動物に関する記述の部分だが、記述している種類が少ない印象。五月山には、イノシシ、ニホンジカ等が生息しているよう。また、呉服小学校の元教師であり、フランスに渡り活躍し、大英博物館で生存中の画家として初めて個展が開催された吉田堅治氏について触れるべきでは。

事務局 現代美術についてはさまざまな芸術家がいるため、一人だけを取り上げるというのはなかなか難しいかもしれないが、検討し、可能であれば補足する。

委員 この歴史文化基本構想の対象者や公開範囲については。

事務局 HP での公開、および印刷の上希望者への配布を予定。

委員 この構想は詳細に書かれているため、市の関係者にも是非読んでもらいたい。また、一般市民にも分かりやすいように、ダイジェスト版のパンフレットのようなものがあればよいのでは。

事務局 現在概要版も作成中であり、今後活用したい。

会長 多くの意見が出たが、対応については事務局に一任する。少しでも良いものにしていただきたい。

案件2 茶臼山古墳の保護工事について

事務局 大阪府史跡池田茶臼山古墳の保護工事が3月15日をもって終了。平成27～28年に実施した調査結果をもとに復元。盛土、笹による植栽、外周路の整備、展望台・階段・投光器・説明板の設置を実施。説明板は多言語対応。

事務局 構想策定にかかる専門部会としては今回で終了する。来年度からは、この基本構想に基づいて、今後の文化財保護について審議していきたい。

閉会